

災害時こそ看護の力が必要です！

川崎市 災害時看護支援 ボランティアナース 養成講座

参加無料

10.14 水

9:30～16:00

定員40名

会場

川崎市ナーシングセンター

川崎市中原区今井上町1-34和田ビル3階（JR武蔵小杉駅より徒歩8分）

相次ぐ大規模災害…川崎もいつ見舞われるか予測不能！

なにかできることは…と思っているあなた！ボランティアナースを養成する講座を受けてみませんか？

（当研修は災害時看護支援ボランティアナースの登録を強制するものではありません。）



プログラム

講義

『川崎市の災害医療体制について』

川崎市健康福祉局保健医療政策部

災害医療対策 担当職員

川崎市危機管理本部

危機管理部 担当職員

『災害時の看護支援活動について』

日本医科大学武蔵小杉病院 クリティカルケア認定看護師

門馬 治 看護師

『避難所における医療救護活動について』

川崎市医師会 災害主担当理事

小泉 実意子 医師

災害時看護支援ボランティアナースとは？

川崎市内で災害が発生した際に、避難所など身近な場所で地域の方の支援活動を行います。

また、災害時に備えて研修会や地域の防災訓練・防災イベントに参加し、地域との関係づくりに取り組んでいます。



対象

看護職の免許を持ち、市内災害発生時の看護支援に関心のある方

申込

令和8年8月3日(月)～10月7日(水)9時必着

川崎市看護協会ホームページ（または2次元コード）の研修フォームよりお申込み下さい。受付完了メールが届いたら受講手続きの完了です。定員を超えた場合のみ、別途連絡いたします。

